



災害時のガス供給に向け協定



「災害時におけるLPガス等の供給協力に関する協定」を締結した石垣市の中山義隆市長と県高圧ガス保安協会LPガス部会八重山支部の仲野英伸支部長（右から3番目）＝19日午後、市役所庁舎

市とLPガス部会八重山

今後は竹富・与那国とも

石垣市16日、県高圧ガス保安協会LPガス部会八重山支部（仲野英伸支部長）と「災害時におけるLPガス等の供給協力に関する協定」を締結した。同協定には、地震や津波、風水害や大規模火災が発生した場合、同支部加盟の市内5事業所が復旧支援に向けて送電機や炊飯機などのLPガス設備を無償提供し、災害拠点施設に優先する。

県内10番目、郡内で初

同協定は送電機や炊飯機、ガスコンロなどを備えている。竹富町内でも事業所と与那国町内にも事業所がある。協定は「大規模災害の被災者支援」を目的に、協定締結は県内10ヶ所、郡内で初。

協定は送電機や炊飯機、ガスコンロなどを備えている。竹富町内でも事業所と与那国町内にも事業所がある。協定は「大規模災害の被災者支援」を目的に、協定締結は県内10ヶ所、郡内で初。

仲野支部長は「災害時の復旧に協力して、被災者の生活が安定するよう取り組む」と述べた。協定は、協定に賛同している事業者が、災害発生時に、被災者の生活が安定するよう取り組むことと決めた。